

自己紹介



2018年度の依存症啓発漫画
「だらしのない夫じゃなくて
依存症でした」
→書籍で発売中



2020年度の依存症啓発漫画
「母のお酒をやめさせたい」
子ども目線のオムニバス漫画。
→厚労省で掲載中

**私が強制加入させられた
宗教**

地方の小さな新興宗教

- ・ 浄土真宗系
- ・ 「**勧誘禁止**」のルールがあった。
- ・ 生活に影響を与える**禁止事項はなし**
- ・ ネットに情報も上がらないほど非常に**地味**

世間から見ても害の少ない宗教だった

宗教の何が嫌だったのか？

行かないと親にキレられる



友達と遊ぶ話をしただけでこの顔である

宗教を行かないと価値がないと思わされる



子どもだから遊ぶ方が大事に決まってるだろ...

7時間ぐらい詰問されて精神が壊れる



← 追い詰められて
精神を解離させる

宗教の教義だった「水の心でいなさい」などと謎の詰問

行ったところで馴染めない



なんで馴染めないかって、押し付けられてるからだよ☆

・奉仕という名の無労働賃金に強制参加

- ・土日は掃除大会（無償）
- ・正月は朝5時から夕方5時まで
巫女服着てお賽銭箱の管理（小5）
- ・報酬が豚汁とおにぎり

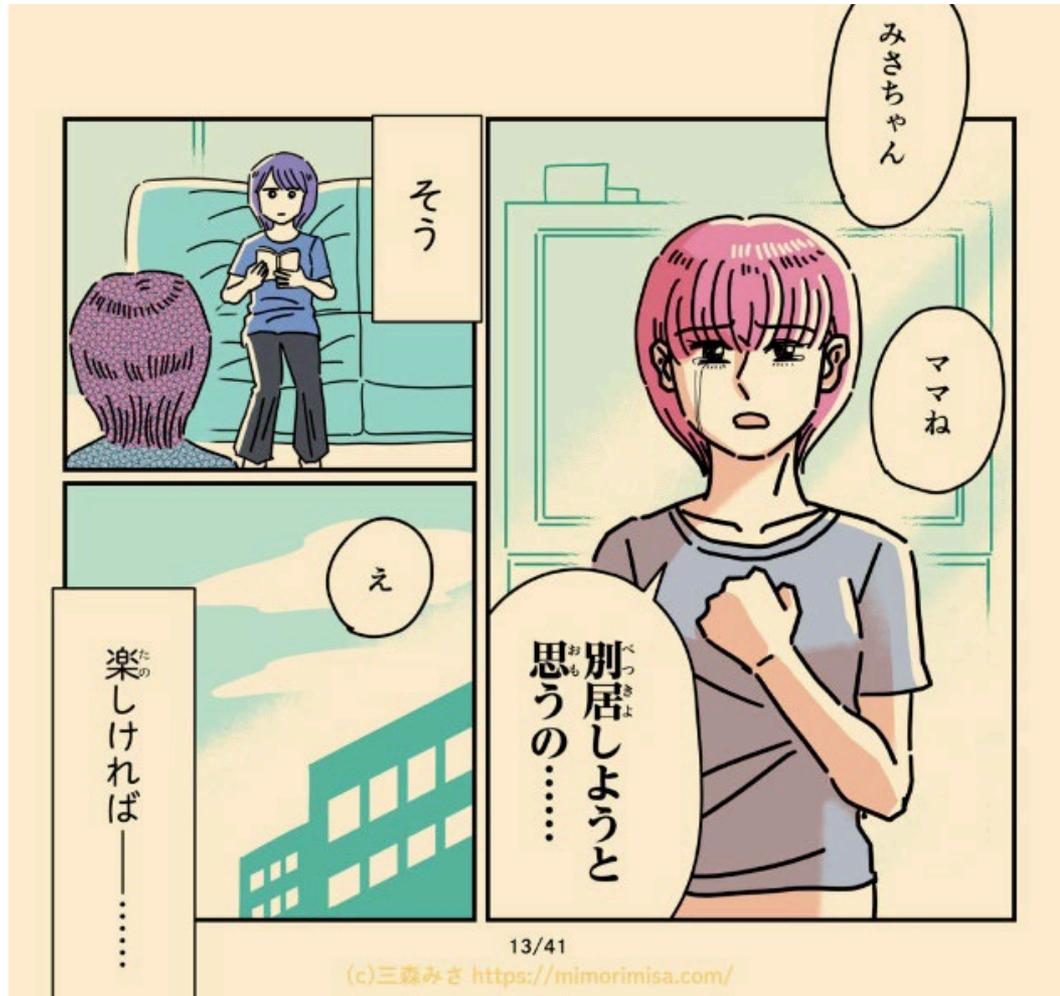
・本名に難しい漢字を当てられる

（大人になったらキラキラネームだと馬鹿にされるようになった）

・真冬に「寒行」と言う名の 人の家の前で般若心経を唱える修行に出される

・般若心経を覚えるように、毎晩練習させられる(小2)

家庭が崩壊する（離婚）



父が宗教をやめさせてくれないのも大きな要因だった。
思春期にやめてくれ。

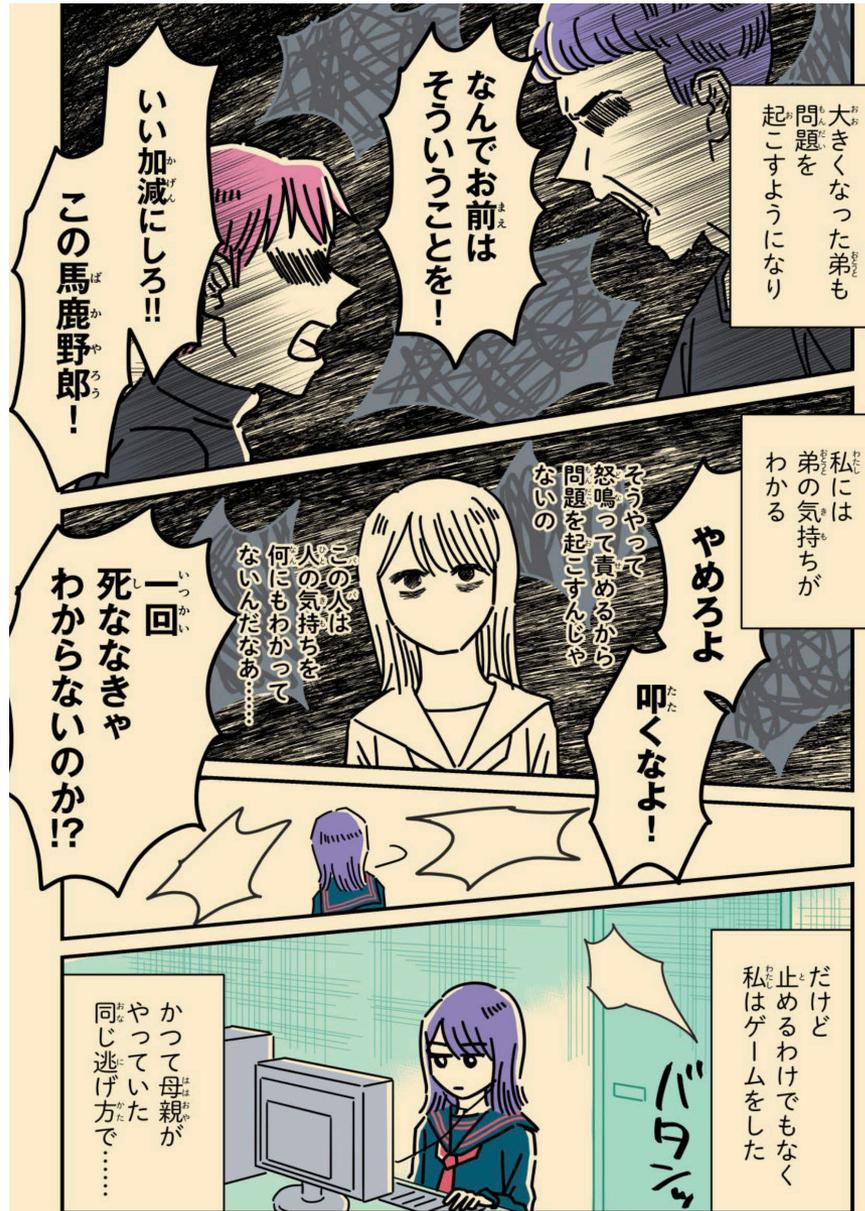
さらに精神的に追い詰められる



明らかに精神に異常が現れる
(フラッシュバック・強迫観念・不眠症・うつ病・無気力・被害妄想...etc)



さらに家庭が崩壊する

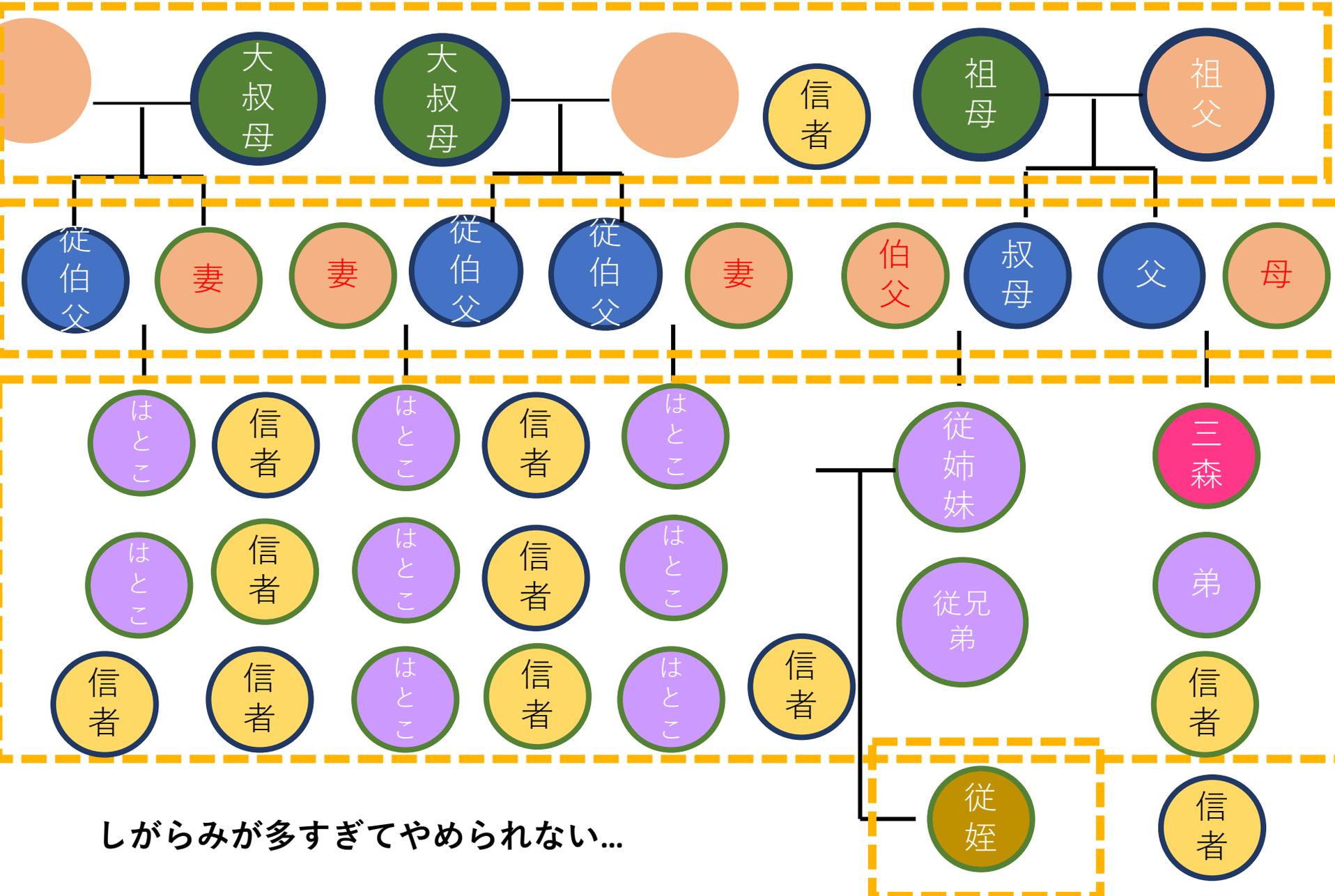


← 家庭内がぐちゃぐちゃになったストレスから弟が非行を犯す

→ ゲーム依存症にはまっていく私

宗教は抜けられなかったのか？

三森家の家系図



しがらみが多すぎてやめられない...

はとこから聞いた話

お前が今ここにいるのは
ご本尊のおかげだぞ

伯父

信仰することで
救われるんだ

伯父

信者

いつもご本尊が
見守ってくれてるんだ

宗教をもうやめたい。

はとこ

とりあえず
やってみなさい

私にも
そんな時期が
あった。
でもご本尊は
“い”るんだよ

信者

はとこは同調圧力で
やめられなかったとのこと。

三森

信者

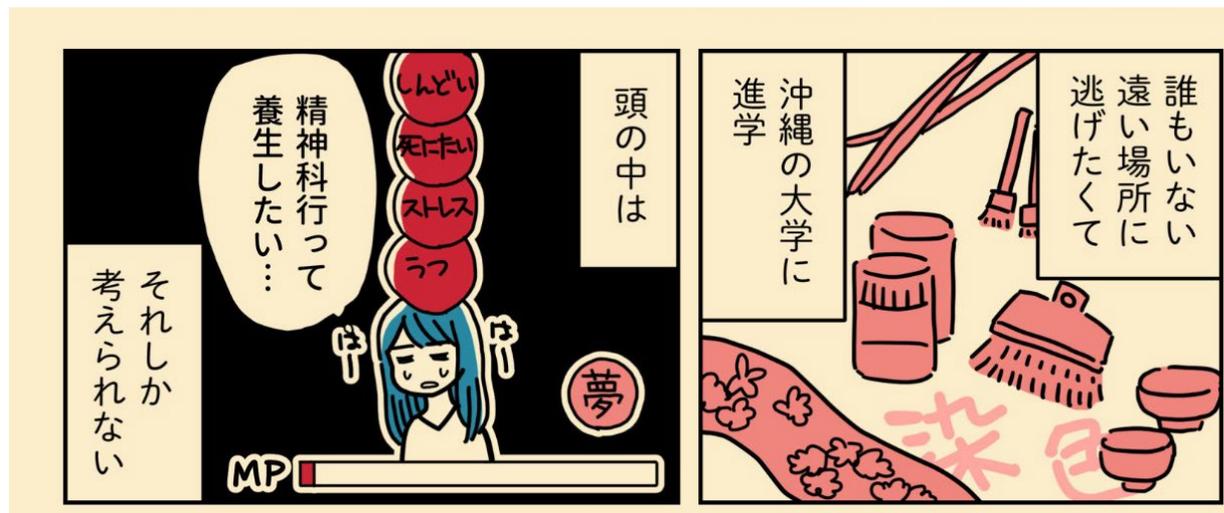
信者

(へえ～人権ないんだ。
逃げよ。)

親元を離れても…

宗教が無理なら親から離れれば…

親から離れても精神疾患は治らない



関西→沖縄へ



自殺未遂を繰り返す。もはや大学や勉強どころではない。

仕事も見つけるのが難しい



体調の悪さ・若さゆえの技能の低さ...
+ 知らない土地で仕事を探す大変さ

親元で学んだ極端な生き方しか 知らないからトラブルを招く (虐待経験者にありがち)

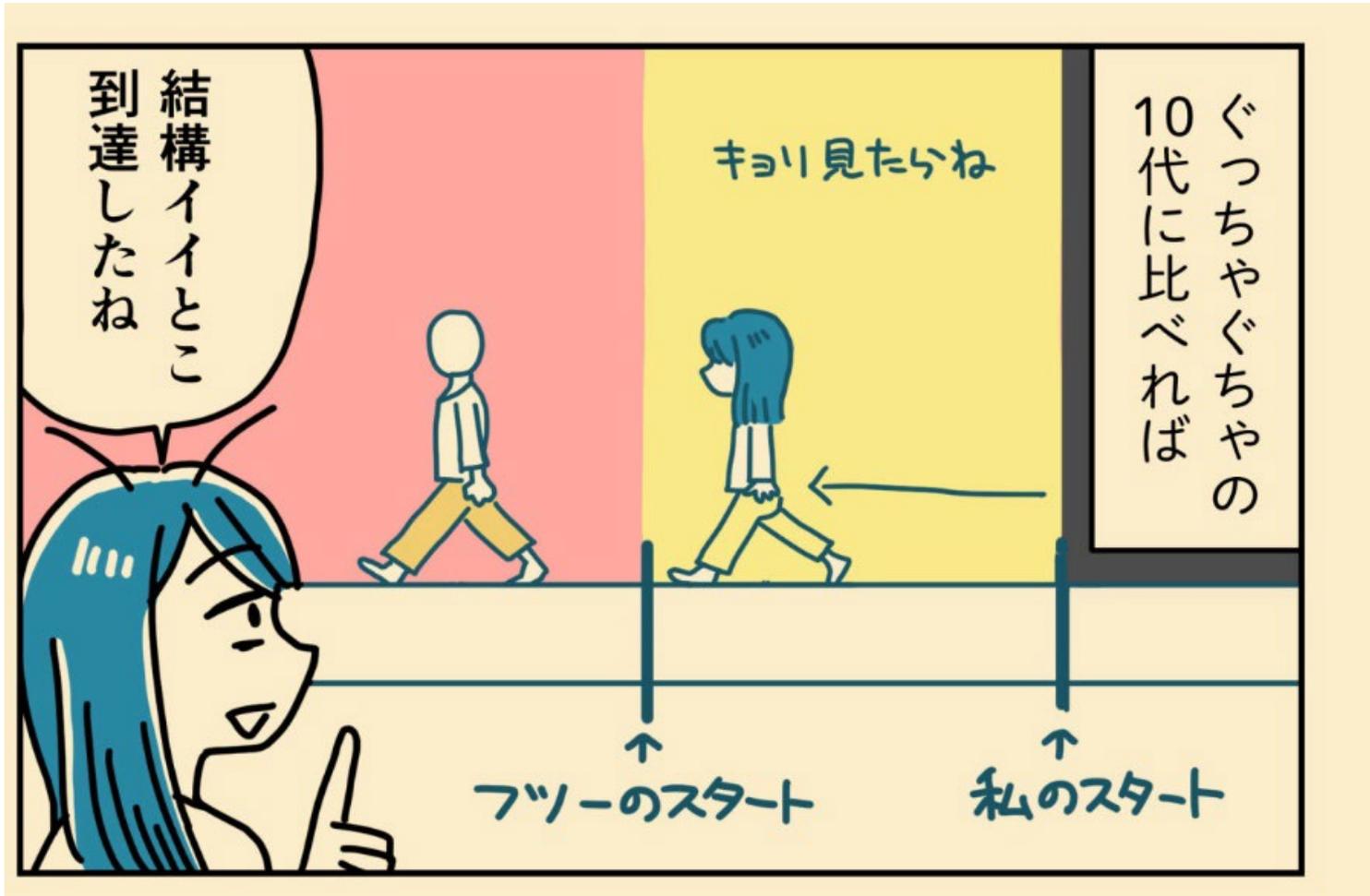
依存したもののシリーズ



依存症の治療するまで、ストレス発散の方法が極端だった

「普通」になるまでかなり時間がかかる

→
今見たらすごく
ポジティブなコメント



病気の治療 + 経済力を身に付けるまで **12年**かかっている

自分の経験からお伝えしたいこと

宗教というものの自体に戒律が少なくても

他人に、子どもに宗教を押し付ける＝

人権侵害であり、虐待である。

家庭内の不和を生み出し、家庭が崩壊する。

子どもの影響は計り知れない。

家庭環境から私がかかった病

複雑性PTSD・PTSD・解離性障害・依存症...etc

非常に治療が困難であり、症状によっては適切な治療に繋がって
落ち着くまで平均して3年～5年はかかると言われてる。

精神科・心療内科でもお断りをされるケースもある。

個人の問題は社会にも影響を与える

精神が限界時に性犯罪を企んでる私↓



(有名なカウンセラーの先生)

「虐待を受けた人間が辿る道は3つ。

犯罪を犯すか、自殺をするか、病気にかかるかの3択である。」

家族や仕事がない。他人とのつながりがない。やりたいことがない。
自己肯定感もない。大事にしたいものがない。ナイナイだらけ。

失うものがないのなら、犯罪をしても無問題だという発想になる。

自分の経験から お願いしたいこと

※申し訳ないのですが細かい法律の話はできません

①宗教自体を「いけないもの」の扱いにしてほしくない。

「宗教はやばいもの」という世間の偏見は
巡り巡って「2世」「3世」にも向けられる。

婚活にて条件に表記されるもの

- ・宗教お断り（わかる）
- ・親族にいただけでお断り（どうしようもない）

子供時代は自分が選んだわけではない宗教をさせられて、
大人になったら世間から差別をされる（地獄か？）

② 勧誘禁止系の法律を作ってほしい

人は一人で自立できるほど強くない。

自己啓発本・インフルエンサー・推しなど信じ、
酒やギャンブルやゲームに没頭することと、
心のより所に宗教を使うことはよく似ている。

だから信仰を持つこと自体は否定しない。

しかし...

自分が選んで信仰することと

他人に押し付けられて

信仰させられるのは全く別物。

③ 子供への宗教虐待・信仰の強要を 法律で禁止にしてほしい



「信仰を子どもに押し付けるのは禁止」
その**法律**を**国**が作る。



宗教団体にルールをお任せ。

→ブラック企業に労働基準法を作らせるのと同じ。

④子どもに社会福祉・支援制度を 認知させる機会を作ってほしい。

- 学校の家庭科・現代社会・保健の時間などで
生活保護や**社会支援**がどんなものが受けられるか
知る機会を増やしてほしい。



若くして親を捨てて生きる選択は
かなり厳しかった。
経済的・精神的・物理的に頼れるところがなく
精神的に追い詰められやすい。

=衣食住の確保をするだけでも、
犯罪・自殺の発生確率を下げることはできる。

犯罪・自殺・病気の3つの選択肢に、
4つ目「回復」の選択肢が増えますように。